

蓄電池関連の政策と資源循環の最前線

講師

経済産業省 商務情報政策局 電池産業課 係長 池田 拓矢 氏
早稲田大学理工学術院 創造理工学部 環境資源工学科 教授
東京大学大学院 工学系研究科 システム創成学専攻 教授 所 千晴 氏

日時 2026 年 1 月 16 日 (金) 午後 1 時～3 時 20 分
受講方法 会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信(2 週間、何度でもご視聴可)
会場 ビジョンセンター赤坂 東京都千代田区永田町 1-1 1-2 8 合人社東京永田町ビル

I. 蓄電池産業の現状と今後の方向性

池田 拓矢 氏【13:00～14:00】

蓄電池は 2050 年カーボンニュートラル実現のカギ。モビリティの電動化や再生可能エネルギーの主力電源化に向けた電力の需給調整等に不可欠な重要物資である。主要国政府は国を挙げて蓄電池に対する大規模な政府支援を実施しており、日本においても官民一体となってその取組を進めているところ。

本講演では、蓄電池の技術革新と市場拡大が世界で進む中、我が国の蓄電池産業戦略について、基本的な考え方と方向性等を御紹介する。

1. 蓄電池の重要性・市場動向
2. 蓄電池のサプライチェーン
3. 海外における政府・産業界の動向
4. 蓄電池産業戦略と現状と方向性
5. 名刺交換

II. 蓄電池の資源循環プロセスの現状と課題

所 千晴 氏【14:10～15:20】

カーボンニュートラル政策とも相まって需要拡大が見込まれる蓄電池は、欧米、中国など各国がそれぞれの立場から資源循環に取り組んでおり、日本としても処分場ひっ迫や適正処理の観点のみならず、環境・人権デューデリジェンスや資源安全保障の観点からもサーキュラーエコノミー実現が求められる。そのための種々の分離プロセスが開発検討されているが、まだ国内には安定した 2 次資源市場が形成されておらず、課題も多い。

本講演では資源循環プロセス開発を中心に、その現状と課題を紹介する。

1. 資源循環とカーボンニュートラル
2. 蓄電池のサステナビリティ
3. 資源循環のための分離濃縮技術の概要
4. リチウムイオン電池の資源循環プロセスの概要
5. ダイレクトリサイクルへの取り組み
6. 質疑応答／名刺交換

PROFILE 池田 拓矢 (いけだ たくや) 氏

2025 年 4 月 経済産業省 商務情報政策局 電池産業課。

PROFILE 所 千晴 (ところ ちはる) 氏

2003 年 東京大学大学院工学系研究科博士課程修了後、早稲田大学理工学部助手、早稲田大学理工学術院専任講師、准教授を経て、2015 年より早稲田大学理工学術院教授(現職)。2016 年 11 月より東京大学生産技術研究所特任教授(兼任・現職)。2021 年より JX 金属株式会社社外取締役(兼任)、クロスアポイントメントにて東京大学大学院工学系研究科教授(現職)。2022 年より循環バリューチェーンコンソーシアム会長(兼任)。2023 年より株式会社テクセンドフォトマスクの社外取締役(兼任)。2024 年 9 月より早稲田大学理工学術院創造理工学部学部長・研究科長(兼任)。日本学術会議会員、経済産業省中央鉱山保安協議会、産業構造審議会、総合資源エネルギー調査会各委員、その他 NEDO、JOGMEC、JST、東京都、川崎市などの各委員を歴任。専門は資源循環工学、化学工学、粉体工学。資源循環や環境修復に寄与する分離技術に取り組んでおり、現在、JST・CREST、東京都事業、NEDO 先導事業等の研究代表者、20 を超える企業との共同研究実施中。令和 4 年度(第 27 回)リサイクル技術開発本多賞受賞。廃棄物資源循環学会 令和 5 年度著作賞受賞。また、環境資源工学会論文賞、廃棄物資源循環学会論文賞、資源・素材学会論文賞など複数の論文賞受賞。著書に「資源循環論から考える SDGs(エネルギーフォーラム社)」など多数。

●受講料	各受講方法 1名につき 27,500円(税込) ※会場又はライブ配信受講者様で、アーカイブ配信もご希望の場合は追加料金11,000円(税込)で承ります。
●お申込方法	二次元バーコード、又は FAX にてお申し込み下さい。 折り返し受講証、請求書、会場地図(会場受講のみ)をメール(PDF)にてお送りいたします。 お申込み後、3営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。 (セミナー会場にて受講される方は受講証画面を提示、もしくはプリントアウトしてご持参ください) ※お客様のご都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。 その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。
●お支払方法	請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。(遅れる場合はご相談下さい)

事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。
可能な限り講義に盛り込んでいただきますので、お申し込み後、弊社からご連絡するメールにご返信ください。

■ライブ配信について

<1>Zoom にてライブ配信致します。
<2>お申込時に登録いただいたメールアドレスへ視聴用 URL と ID・PASS を開催前日までに送り致しますので、開催日時に Zoom へご参加ください。

■アーカイブ配信について

<1>開催日より3～5営業日後を目安に Vimeo にて配信致します。
<2>お申込時に登録いただいたメールアドレスへ収録動画配信のご用意ができ次第、視聴用 URL を送り致します。
<3>動画は配信日より2週間、何度でもご都合の良い時間にご視聴頂けます。

1月16日(金)		「蓄電池関連の政策と資源循環の最前線」		申込日 月 日	
貴社名					
所在地	〒 ○印をお付けください (ご自宅・お勤め先)				
いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ✓をお入れ下さい。)					
☐ 会場受講		☐ ライブ配信		☐ アーカイブ配信	
フリガナ氏名			所属部署・役職		
TEL	() -		FAX	() -	
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。				
※複数名様お申込の場合は下記にご記入をお願いいたします					
いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ✓をお入れ下さい。)					
☐ 会場受講		☐ ライブ配信		☐ アーカイブ配信	
フリガナ氏名			所属部署・役職		
TEL	() -		FAX	() -	
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。				
※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。					
通信欄					

●E-mail アドレス登録受付&ご紹介キャンペーン実施中[Amazon ギフト券(500円)を進呈いたします]

☐ セミナーへのお申込みではなく、メール配信登録のみの方は左記へ✓を入れて下さい。
※携帯アドレス、フリーメールアドレスは登録対象外となっております。
※メール配信登録をご希望の方をご紹介下さい！ご紹介いただいた方には Amazon ギフト券(500円)を進呈させていただきます。
※上記お申込フォームに、ご郵送先(貴社名・所在地・氏名・所属部署・役職)をご記入下さい。

詳細・お申込はこちら↓



■主催 公益財団法人 原総合知的通信システム基金

■事務局(お申込み・お問い合わせ先) 株式会社 新社会システム総合研究所

お申込み受付 FAX 03-5532-8851

〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4階

Tel:03-5532-8850/E-mail:info@ssk21.co.jp/URL:https://www.ssk21.co.jp

※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。

26035-E